

公益活動報告書（市民活動実績報告書）（令和6年度分）

（宛先）岡崎市長

令和7年3月31日

団体名 ジャズの街岡崎発信連絡協議会

代表者 福岡 和夫

構成員 6 人 （※令和7年4月1日時点の構成員数）

団体の目的：団体の会則・規約に定められた団体の目的を記入してください。

協議会は、「ジャズの街岡崎」の由来である「内田修ジャズコレクション」を行政と市民が協働で活用し、ジャズをツールとした情報発信を行うことにより、岡崎市のブランディング、街の活性化、文化・観光の振興を図る「ジャズの街岡崎発信事業」の円滑な実施を図ることを目的とする。

私達の団体が掲げる目的を実現するための活動を、以下の項目に従って報告します。

なお、記載内容を一般に公開することに同意します。

■ 1 団体の活動目的達成に向けて、今年度はどんな活動をしましたか（公益活動に限る）。

活動日 又は期間	場 所	公益※1を受けるのは 誰（何）か	受益者数		活 動 内 容	公益を受けるものに どのような効果があったか
			会員以外	会員※2		
別紙参照						

※1 公益 市に登録した分野での活動で、広く市民社会一般にもたらされる利益（公益が団体や、その構成員や会員に対してもたらされる活動は、公益活動には当たりません。）

※2 会員 構成員であるなしに関わらず、公益の提供者として会の活動に参加する人

☆記載欄が足りない場合は、別紙を添付する形でも構いません。

■ 2 前項1に基づき、活動の公益性を自己評価し、付随する質問にお答えください。

①公益性の度合いを自己評価してください（数字に○をつけてください）

高い ← 5 4 3 2 1 → 低い

②上記の評価をした理由をお書きください

岡崎市が所有する「内田修ジャズコレクション」及びジャズの街岡崎のPRができたため。

裏面の自己診断チェックリストをご確認ください。

活動日 又は期間	場 所	公益 ^{※1} を受け るのは誰 (何) か	受益者数		活 動 内 容	公益を受けるものに どのような効果があ ったか
			会員以外	会員 ^{※2}		
6月2日(日)	図書館交流プラザ	市民 (参加者)	80		「ジャズ講座 Vol.5 ～ヤマハジャズ クラブの例会を たずねて～」 ・ジャズ講座	内田修ジャズコ レクションの貴 重さを広く周知 し関心を持って もらうことがで きた。
7月13日 (土・祝)	図書館交流プラザ	市民 (参加者)	100		ジャケット展	レコードジャケ ットを展示する イベント ミニライブも実 施
9月21日 (土)	図書館交流プラザ	市民 (参加者)	110		「ジャズは友達 Part I」 ・若手育成・学生 支援がテーマの ライブ	参加者にジャズ を楽しんでもら うとともに、次代 を担う若手の育 成を行うことが できた
9月28日 (土)	千万町楽校	市民 (参加者)	74		「ジャズは友達 Part II」 ・若手育成・学生 支援がテーマの ライブ	参加者にジャズ を楽しんでもら うとともに、次代 を担う若手の育 成を行うことが できた
11月10日 (土)	図書館交流プラザ	市民 (参加者)	80		「ジャズ講座 Vol.6 ～ヤマハジャズ クラブの例会を たずねて～」 ・ジャズ講座	内田修ジャズコ レクションの貴 重さを広く周知 し関心を持って もらうことがで きた。
1月11日 (土)	図書館交流プラザ	市民 (参加者)	80		「ジャズ講座 Vol.7 ～ヤマハジャズ クラブの例会を たずねて～」 ・ジャズ講座	内田修ジャズコ レクションの貴 重さを広く周知 し関心を持って もらうことがで きた。
1月18日 (土)	図書館交流プラザ	市民 (参加者)	80		「ジャズは友達 Part III」 ・若手育成・学生 支援がテーマの ライブ	参加者にジャズ を楽しんでもら うとともに、時代 を担う若手の育 成を行うことが できた。
3月8日(土)	葵丘会館	市民 (参加者)	74		「ジャズ講座 Vol.8 ～ヤマハジャズ クラブの例会を たずねて～」 ・ジャズ講座	内田修ジャズコ レクションの貴 重さを広く周知 し関心を持って もらうことがで きた。

年 24 回	図 書 館 交 流 プ ラ ザ	市 民 (参 加 者)	100		内田修ジャズコ レクション展示 室内においてレ コードコンサ ートを実施	内田修ジャズコ レクションの貴 重さを広く周知 し関心を持って もらうことがで きた。
年約 40 回	市内 全域	市民	-		エフエム EGAO に おいてジャズ番 組を制作・放送	ジャズの街岡崎 と各種事業の PR を行うことがで きた